

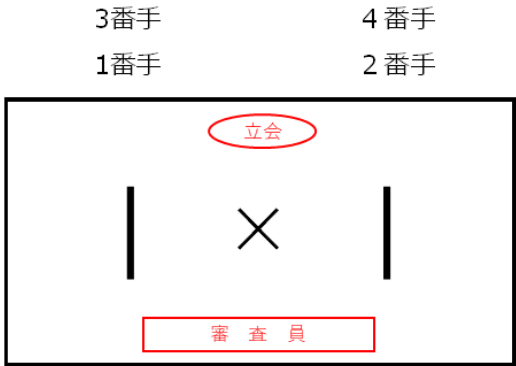
令和8年前期級位審査実施要領

■ 開始線で蹲踞（そんきょ）、立ち上がり構えた後、立会者の号令により以下の審査項目を実施

No.	項目	立会者（号令）	受審者実施内容	主な判定基準
1	切り返し （1人1回）	切り返し、始め	【内容】 中段の構えから片方のみ切り返しを1回実施する。 （大きく面打ちの後、左右面を前に4本、後ろに5本を2往復実施後、大きく面を打って抜ける 更に大きく面を打って元の位置に戻る） ※1人目の入場時に実施、2人目は元立ち（後の入場者のみ実施）	①一足一刀の間合いからの打ち ②大きく真っすぐな振りかぶり ③手の内、刃筋 ④踏み込み足、送り足 ⑤姿勢 ⑥発声
2	立会い （1人2回）	立会い、始め 止め、それまで	【内容】 中段の構えからお互いの立会いを実施する。	①発声 ②攻め ③有効打突 ④残心

- 審査は、片方が切り返し1回（2往復）を実施後、立会いを1回実施しその後、相手を替えて同内容を実施する
- 格付け1級候補となった受審者は、再組み合わせの上、同内容を実施する

<4人1組の例（1番～4番の場合）>



- ①1番と2番の審査 2番が切り返しを実施後、立会い
- ②2番と3番の審査 3番が切り返しを実施後、立会い
- ③3番と4番の審査 4番が切り返しを実施後、立会い
- ④4番と1番の審査 1番が切り返しを実施後、立会い



番号	実施内容		番号
1	元立ち	切り返し	2
	立会い		
3	切り返し	元立ち	2
	立会い		
3	元立ち	切り返し	4
	立会い		
1	切り返し	元立ち	4
	立会い		